



2026年5月15日

各 位

会社名 株式会社メドレックス
代表者名 代表取締役社長 松村 米浩
(コード番号：4586 東証グロース)
問合せ先 取締役 藤岡 健
経営管理部長
(TEL. 03-3664-9665)

2026年12月期連結業績予想について

当社は、2026年2月13日に公表した「2025年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において、非開示としておりました2026年12月期の業績予想について、下記のとおりとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2026年12月期通期連結業績予想数値 (2026年1月1日～2026年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績（2025年12月期）（A）	百万円 128	百万円 △941	百万円 △937	百万円 △937	円 銭 △17.44
今回発表予想（B）	507	△1,472	△1,472	△1,502	△25.30
増減額（B-A）	379	△530	△535	△564	
増減率（%）	296.4	—	—	—	

2. 業績の通期見通しについて

(1) 売上高

2026年12月期の通期連結業績予想について、米国での販売承認を取得しているBondlidoの販売提携交渉が進行中で売上高等の合理的な算定が困難だったことから非開示としておりましたが、当社が合理的と判断する一定の前提に基づいてBondlidoの販売開始に伴う今期業績への影響を見通すことが可能になりましたので、今期業績予想を公表することとしました。詳細につ

いては、本日同時に公表した「Terrainとの米国における“Bondlido”販売提携について」をご参照ください。

(2) 費用

2025年12月に痙性麻痺治療薬MRX-4TZT（チザニジンテープ剤）の第2相試験が開始され、2026年12月期通期において第2相試験にかかる費用が計上されるため、前期と比較して研究開発費が401百万円増加します。また、研究開発費を除いた販売管理費は、リドカインテープ剤Bondlidoの販売承認維持費用等が発生するため前期と比較して138百万円増加します。

(3) 各段階利益

(1) 及び (2) の結果、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、それぞれ前期と比較してそれぞれ530百万円、535百万円及び564百万円だけ損失額が増加します。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上